

補助事業番号 2020M-063
補助事業名 2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 茨城県

【プレス成形機】

1 補助事業の概要

企業の生産活動に伴う品質管理や不良品対策、新製品開発などを支援するために茨城県産業技術イノベーションセンターが行っている依頼試験、設備使用、共同研究などに使用するための機器としてプレス成形機を整備した。

2 予想される事業実施効果

プレス成形機は、樹脂やゴムをペレット形状から板状もしくは試験片形状に成形するために用いられる。そのため、樹脂やゴムなどを基材とした製品の試作や、熱可塑性樹脂を用いた炭素繊維強化樹脂の試作などに役立つことが予想される。

3 本事業により導入した設備

①プレス成形機

<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/equipment/02seni/seni-newR2-01-prss/eq-seni-prss.html>

本装置は、樹脂やゴムなどの原料ペレットを定盤で挟み込み加熱し、融解後加圧とガス抜きによりサンプルを作成する。加熱最大温度は400℃であり、耐熱性の高い熱可塑性プラスチックにも対応が可能である。また真空機能を有することにより、空気が中に入らない信頼性の高いサンプルを作成することができる。



設置場所：【茨城県産業技術イノベーションセンター 繊維高分子研究所】

【ガス透過率測定機】

1 補助事業の概要

企業の生産活動に伴う品質管理や不良品対策、新製品開発などを支援するために茨城県産業技術イノベーションセンターが行っている依頼試験、設備使用、共同研究などに使用するための機器としてガス透過率測定機を整備した。

2 予想される事業実施効果

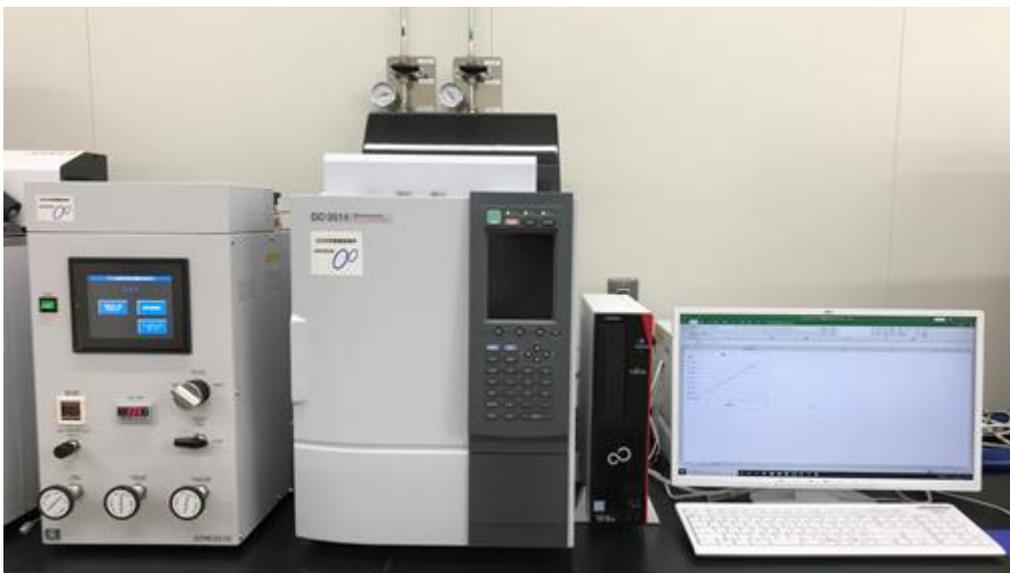
ガス透過率測定機は、プラスチックフィルムなどの高分子材料の気体透過率を測定する試験に用いられる。そのため、食品・医薬品・電子部品等の包装フィルムや容器の評価などに役立つことが予想される。

3 本事業により導入した設備

①ガス透過率測定機

<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/equipment/01center/center-newR2-01-gsts/eq-center-gsts.html>

本装置は、所定の大きさに切り抜いたサンプルに、一定の条件下で酸素、二酸化炭素、窒素等の気体圧力をかけて高分子材料の重要な性質である気体透過率を測定する。サンプルはフィルム状のほか、厚み最大2mmまでのゴムやプラスチック等製品の測定も可能である。



設置場所：【茨城県産業技術イノベーションセンター】

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 茨城県産業技術イノベーションセンター
(イバラキケンサンギョウギジュツイノベーションセンター)

住 所： 〒311-3195
茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1

代 表 者： センター長 大力 賢次 (ダイリキ ケンジ)

担当部署： 産業連携グループ (サンギョウレンケイグループ)

担当者名： 係長 木村 健太郎 (キムラ ケンタロウ)

電話番号： 029-293-7213

F A X： 029-293-8029

E-mail： renkei2@itic.pref.ibaraki.jp

U R L： <http://www.itic.pref.ibaraki.jp/>